



METAWATER

2025

第52期 株主通信

2025年3月期

証券コード9551

メタウォーター株式会社



多発する激甚災害、全国各地で発生する上下水道設備の老朽化問題などにより、私たちの生活基盤である上下水道の維持が揺らぎつつあります。当社グループは、これまで培った知見・ノウハウ・技術力を結集し、豊かな水・環境インフラの未来を拓いていきます。

代表取締役社長 **山口 賢二**

## — 株主の皆さまへ

株主の皆さまにおかれましては、平素より当社の事業活動に多大なるご支援を賜り感謝申し上げます。

国内の上下水道・環境インフラは、施設の老朽化や自然災害の激甚化などに起因する諸問題により全国各地で脆弱さが露呈しており、これらへの対応が喫緊の課題となっていま

す。一方、海外においては、気候変動、地球温暖化、海洋汚染といった環境問題に加え、激甚災害の発生や水資源・希少資源の不足が深刻化しています。このような事業環境において、当社グループは企業理念、パーパス、メタイズムの実践を通じて問題を解決し、豊かな水・環境インフラの未来を拓いて

## 2025年3月期（連結）業績

(百万円)

	受注高	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株あたり 配当金 (円)
'25/3期実績	222,724	179,094	10,626	9,951	6,852	50
	前期比 +10,809 +5.1%	+13,532 +8.2%	+722 +7.3%	▲539 ▲5.1%	▲22 ▲0.3%	
'24/3期実績	211,914	165,561	9,903	10,490	6,875	46



いきたいと考えています。

当社グループは現在、2028年3月期を最終年度とする4カ年の「中期経営計画2027」のもと、事業を推進しているところです。重点施策である「各事業分野の成長戦略」「企業価値向上に向けた投融资戦略」「サステナビリティに関する取り組み」を着実に遂行し、受注高2,000億円以上、売上高2,000億円、営業利益130億円の達成を目指します。

## — 2025年3月期業績について

「中期経営計画2027」の初年度となる2025年3月期は、人的投資、基幹システム更新に伴う減価償却費などの先行投資があったものの、海外事業の差別化システム・製品の貢献による売上総利益率の改善もあり、売上高1,790億円、営業利益106億円と過去最高<sup>※1</sup>を更新しました。本業ベースの営業利益としても初めて100億円を超える水準となりました。また受注高、受注残高も共に過去最高を更新することができました。

※1 '21/3期 営業利益108億円、退職給付信託株式売却による一過性要因を除く本業ベースでは91億円

## — 2026年3月期業績予想について

2026年3月期は、国内における好調な受注高・受注残高を背景に安定的な売上・収益を確保しつつ、海外では既存事業に加え、下水道新技術(Nereda<sup>®</sup>技術)や、新たに子会社化したSchwing Bioset, Inc.の連結による業績貢献が見込まれます。なお、当社グループから米国への輸出は極めて限定的であるため関税の影響もほぼなく、前期に続き増収・増益<sup>※2</sup>(過去最高の更新)を予想しています。

また、配当については累進配当および連結配当性向30～40%の基本方針のもと、4期連続増配となる56円を予定しています。

当社はこれまで培った経験とノウハウ・実績を礎に「中期経営計画2027」で掲げた重点施策の実行を加速させるとともに、「ウォーターPPP」のみならずPFI、都市圏の大型DBO、DBMなど“広義のPPP<sup>※3</sup>”への対応力を強化し、持続可能な水・環境インフラの実現に全社を挙げて貢献していきます。

※2 営業利益ベース

※3 ウォーターPPP(Public Private Partnership)、DBO(Design, Build and Operate)、DBM(Design, Build and Maintenance)、PFI(Public Finance Initiative)など

## 2026年3月期 セグメント別 (連結) 業績予想

(百万円)

	受注高			売上高			営業利益		
	'25/3期実績	'26/3期予想	増減	'25/3期実績	'26/3期予想	増減	'25/3期実績 (営業利益率)	'26/3期予想 (営業利益率)	増減
環境エンジニアリング事業	51,918	59,000	+7,082	52,367	58,000	+5,633	2,362 (4.5%)	3,600 (6.2%)	+1,238
システムソリューション事業	63,455	67,000	+3,545	57,211	58,000	+789	3,422 (6.0%)	2,800 (4.8%)	▲622
運営事業	55,860	44,000	▲11,860	31,787	32,000	+213	2,219 (7.0%)	1,500 (4.7%)	▲719
海外事業 <sup>※4</sup>	51,489	60,000	+8,511	37,727	52,000	+14,273	2,621 (6.9%)	3,600 (6.9%)	+978
合計	222,724	230,000	+7,276	179,094	200,000	+20,905	10,626 (5.9%)	11,500 (5.8%)	+873

※4 為替レート: '25/3期 151.7円/＄

'26/3期予想レート 150.0円/＄

## 2025年3月期決算説明会（開催日：2025年4月24日）において、アナリストの皆さまの質問にお答えしました。

Q1

'25/3期は物価コストの回収が当初想定よりも進んだとのことですが、売上総利益率改善に寄与したのでしょうか？

A

約数億円の原価上昇に対して一部の回収しかできないと想定していたところ、実際はほぼ全額回収できました。国からの通達や営業部門が粘り強く交渉した結果、自治体に弾力的に対応していただけました。

Q2

海外事業は'25/3期もしっかりと利益率が上がっていますが、これはCloth Media Filter(以下「CMF」)がけん引役だったのでしょうか？また、米国の関税影響はないとのことですが、リセッションになり一般的な設備投資は大幅に削減されるという見方もあります。景気が悪化した場合の影響について教えてください。

A

CMFがやはり主力です。現時点でも競合はありますが、経験や性能面で優位にあります。現時点の引き合い状況を考えると官公庁の水ビジネスが下火になる状況は把握していません。なお、CMFは主に米国国内で製造しており、関税の影響はほぼありません。

Q3

'26/3期のセグメント別連結業績予想では、環境エンジニアリング事業の収益性が改善されて増収増益となり、システムソリューション事業や運営事業と対照的になっている要因について教えてください。

A

環境エンジニアリング事業は、受注残からの売り上げが安定的に寄与し、前期までの約5億円相当の研究開発費負担がなくなること、また不採算案件も減少していることから、4.5%から6.2%への営業利益率改善を織り込んだもので、通常の収益性に戻りつつあると認識しています。

Q4

新たに買収したSchwing Bioset, Inc.はピストンポンプで9割のシェアを有しており、顧客へのセールスチャネルが強まると思います。買収による今後の北米事業の全体的なビジネスイメージを教えてください。

A

下水処理により、固液分離したものを汚泥処理する一連の流れの中で、汚泥処理システムを含めたトータル提案がしやすくなるメリットがあります。また、北米では肥料化ビジネスが今後、広がってきていきます。汚泥をポンプで送った後、貯留槽にためた汚泥をもとに肥料ビジネスを行っていく際にはピストンポンプが必要になります。ピストンポンプという差別化製品があることによって、周辺事業を取り込める効果を期待しています。

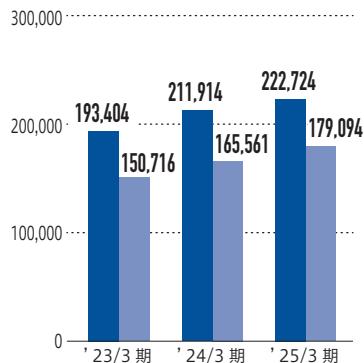
# 業績ハイライト

## 主な経営指標（連結） ※百万円未満切り捨て

### 受注高と売上高

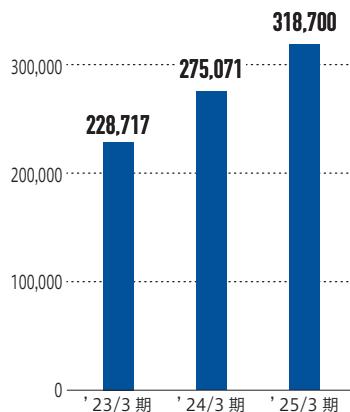
■受注高 ■売上高

(百万円)  
400,000



### 受注残高

(百万円)  
400,000

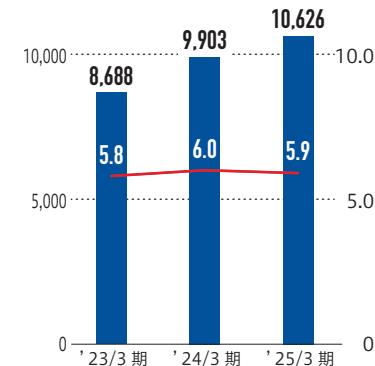


### 営業利益と営業利益率

■営業利益 — 営業利益率

(百万円)  
15,000

(%)  
15.0

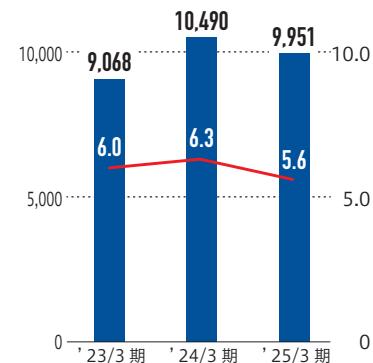


### 経常利益と経常利益率

■経常利益 — 経常利益率

(百万円)  
15,000

(%)  
15.0

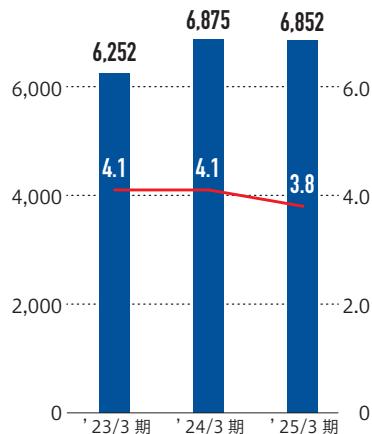


### 親会社株主に帰属する当期純利益と当期純利益率

■親会社株主に帰属する当期純利益 — 親会社株主に帰属する当期純利益率

(百万円)  
8,000

(%)  
8.0

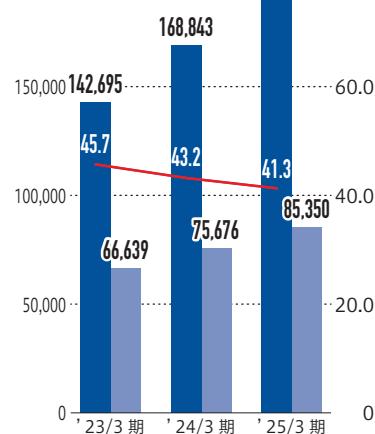


### 総資産と純資産、自己資本比率

■総資産 ■純資産 — 自己資本比率

(百万円)  
200,000

(%)  
80.0



# 海外事業が急成長 ～北米での水処理ソリューションを強化～

2016年にAqua-Aerobic Systems, Inc.(以下「アクア社」)を子会社化以降、Wigen Companies, Inc.など、優れた水処理技術を有する会社を傘下に収める戦略を進めてきました。その結果、2025年3月期の海外売上高は約377億円(前期比120.8%)となり成長が加速しています。

特にアクア社が有するCloth Media Filterの売上成長が大きく、北米だけでなく欧州でも採用が増えています。

また、今後拡大が見込まれる汚泥処理市場への参入を目的に、2025年4月にSchwing Bioset, Inc.を子会社化しました。同社の差別化製品であるピストンポンプを通じて、今後は汚泥処理に係る周辺事業の取り込みが期待されます。



## 上水

### 再生水



上水、民需、および再生水向けの膜ろ過技術やイオン交換技術を得意とし、北米を中心に事業を展開



### UF膜ろ過装置(限外ろ過)

圧力をかけることで原水から懸濁物質、高分子物質、微生物、ウイルスなどを効率よく分離する省スペース型のろ過装置。様々な分野で適用され、下水再生水処理では前処理装置として使用される。

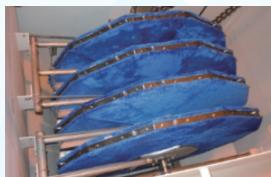
## 下水

### ろ過



AQUA-AEROBIC SYSTEMS, INC.  
A Metawater Company

Cloth Media Filterをはじめとする特長ある製品を持ち、北米を中心に水環境分野で事業を展開



特殊長毛ろ布表面

### Cloth Media Filter

特殊長毛ろ布を張り付けたディスクでろ過を行う。二次処理水の高度処理、および再利用水造水で使用される。

### 汚泥処理



汚泥処理に関するエンジニアリングとサービスを北米全域および南米で展開



### ピストンポンプ

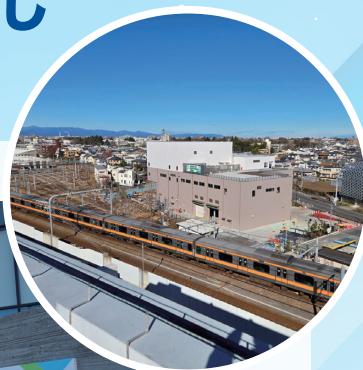
低含水汚泥にも対応でき、北米汚泥処理市場で90%超のシェアを有する。下水汚泥だけでなく鉱山の採掘現場でも使用される。

# 小金井市資源物処理施設が完成し 運営がスタート

2021年9月に受注した「小金井市清掃関連施設整備工事(資源物処理施設)」の工事を進めてきましたが、2025年3月に施設が完成し、4月から当社を代表企業とする特定業務共同事業体が運営を開始しました。

本施設は小金井市内で排出される、プラスチックごみ、びん、ペットボトル、空き缶などを選別・圧縮・梱包し、資源にすることができる施設です。プラスチックごみを選別する過程においては、当社の向流式回転選別機(風力選別機)が導入され、手選別作業の安全性と効率性を高めています。

また、施設の周辺には住宅などがあるため、周辺環境とも調和した外観を設計し、騒音や公害を防止するための十分な対策を講じています。



導入されたプラスチックごみ風力選別機



ごみの手選別作業の様子

## 施設の愛称は

「メタウォーターサステナブルパークしがねい」

当社は本施設のネーミングライツを取得し、「メタウォーターサステナブルパークしがねい」と命名しました。当社の公共施設におけるネーミングライツは、「メタウォーター下水道科学館あいち」、「メタウォーター下水道科学館なごや」に続き3例目となります。

「メタウォーターサステナブルパークしがねい」という愛称には、同施設が「次世代につないでいくサステナブル(持続可能)な施設となり、小金井市民の皆さまにとって公園のような憩いの場所にもなってほしい」という願いを込めています。



▲くるカメくん  
(小金井市ごみ減量  
キャラクター)

施設の  
インスタ  
グラムは  
こちら



## 中央線高架沿いに

大型看板を設置してPR

JR中央線の線路に隣接する本施設の立地を生かし、施設南面に大型看板を設置しました。看板は「LEDライト内照式」で、夜間でも明るく、とても目立ちます。中央線に乗車の際、武蔵小金井駅と国分寺駅間は窓の外をご覧ください。



# 「パーパス」に込めた思い

2024年4月、当社の社会における存在意義を明確にするため、パーパスを制定しました。

パーパスの策定には「未来を担う若手社員の思いや意見を取り入れたい」という経営陣の意向を受け、若手社員で結成されるSDGsアンバサダーチーム(以下「SAT」)<sup>\*</sup>が担いました。

SATに課されたミッションはパーパスの素案づくり。SDGsの社内浸透を図るSATとしての経験と、若い感性による意見やアイデアから当社グループのパーパスは生まれました。

制定プロジェクトに携わったSATメンバーの素案に込めた思いや、パーパスに対する率直な感想などは、「メタウォーターレポート2024」やPR動画でご紹介しています。

<sup>\*</sup>当社グループのSDGs推進に関する各種施策を企画・立案・実行し、SDGsの社内浸透を図るとともに、社内外に向けて関連情報を発信していくことを目的としている。

## 私たちの目的(Our Purpose)

### 地域と共生し、 水と環境の循環を守り、 人々の暮らしを支える

私たちは、地域や社会に寄り添う気持ちを大切にします。

水と環境の循環を守ることは、みんなの健康や安全・安心な生活につながります。

また、気候変動や資源不足などの課題解決につながります。

持続可能な未来のために、人々の暮らしを支えていきます。

## メタウォーターレポート2024



## パーパスPR動画



「メタウォーターレポート2024」  
はこちら



PR動画はこちら



## 会社概要

会社名	メタウォーター株式会社
英文社名	METAWATER Co., Ltd.
本社所在地	〒101-0041 東京都千代田区神田須田町一丁目25番地 JR神田万世橋ビル
設立	2008年4月1日
上場証券取引所	東京証券取引所プライム市場
業種別分類/コード	電気・ガス業/9551
主な事業内容	浄水場・下水処理場・ごみ処理施設向け設備などの設計・建設、各種機器類の設計・製造・販売、補修工事、運転管理などの各種サービスの提供
従業員数	3,883人 ※2025年3月31日現在、連結
主要グループ会社	メタウォーターサービス株式会社 METAWATER USA, INC. Aqua-Aerobic Systems, Inc. Rood Wit Blauw Water B. V. Wigen Companies, Inc. Schwing Bioiset, Inc. Revinu, Inc. Mecana AG FUCHS Enprotec GmbH メタウォーターテック株式会社 株式会社エス・アイ・シー 株式会社あけぼのエンジニアリング

## 取締役・監査役 (2025年6月24日現在)

代表取締役社長	山口 賢二	常勤監査役	寺西 昭宏
取締役	酒井 雅史	常勤監査役	丹治 道子
取締役	藤井 泉智夫	社外監査役	福井 琢
取締役	伊藤 一	社外監査役	楠 政己
社外取締役	相澤 馨		
社外取締役	小棹 ふみ子		
社外取締役	田内 常夫		

## 執行役員 (2025年6月24日現在)

執行役員社長	山口 賢二	執行役員	青樹 和彦
執行役員専務	酒井 雅史	執行役員	児島 憲治
執行役員常務	藤井 泉智夫	執行役員	石川 俊之
執行役員	山口 康一	執行役員	高瀬 智之
執行役員	秋川 健	執行役員	石崎 寛之
執行役員	加藤 達夫	執行役員	西村 新吾
執行役員	伊藤 一		

## 大株主 (上位10名) (2025年3月31日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
富士電機株式会社	9,100	20.85
日本碍子株式会社	8,620	19.75
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	4,494	10.30
JP MORGAN CHASE BANK 385632	2,336	5.35
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	1,977	4.53
光通信株式会社	1,526	3.50
メタウォーターグループ従業員持株会	913	2.09
NORTHERN TRUST CO. (AVFC) RE THE HIGHCLERE INTERNATIONAL INVESTORS SMALLER COMPANIES FUND	562	1.29
J.P. MORGAN BANK LUXEMBOURG S.A. 385598	542	1.24
STATE STREET BANK AND TRUST COMPANY 505001	503	1.15

(注) 当社は、自己株式619,714株を保有していますが、上記大株主から除いています。また、持株比率は自己株式を控除して計算しています。

## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
基準日	定時株主総会の議決権 3月31日 期末配当 3月31日 中間配当 9月30日
単元株式数	100株
株主名簿管理人兼特別口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社
同事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
公告方法	電子公告(当社ホームページに掲載) ただし、事故その他やむを得ない事由により、電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。 <a href="https://www.metawater.co.jp/ir/notice/">https://www.metawater.co.jp/ir/notice/</a>

## 配当金のお支払いについて

配当金は、支払開始日から満3年(除斥期間)を経過しますとお支払いできませんので、お早めにお受け取りください。

# メタウォーター株式会社

www.metawater.co.jp

UD  
FONT